

車外画像データの消防活動への利用可能性に関する実証実験において取得する車外画像データの取り扱いに関する公表

■ 実証実験の共同実施者

トヨタ自動車株式会社（以下「トヨタ自動車」という）

■ 実証エリア

岡山市消防局管内

■ 取得するデータ

岡山市消防局管内を走行する車両（バス、タクシー等）約400台に搭載したドライブレコーダーにより、車外の画像データ（動画形式）を取得します。

※なお、ドライブレコーダーを搭載した車両台数は必要に応じて増減する場合があります。

■ データを取得する期間

2025年12月～2027年3月

■ 利用目的

車外画像データの消防活動への利用可能性についての検討、及び車外画像データを消防活動のために利用するシステムの開発に利用するため。

例：火事・災害発生時、119通報で取得した情報だけでは不十分な災害地点の情報を、ドライブレコーダーより取得した画像でリアルタイムに補完することによる、より迅速で適切な消防活動に繋げるための検討

■ 第三者提供

当社は、取得した車外画像データを、実証実験の共同実施者であるトヨタ自動車に、以下の通り提供します。

- ・提供するデータ：車外画像データ
- ・提供先における利用目的：車外画像データの消防活動への利用可能性についての検討、及び車外画像データを消防活動のために利用するシステムの開発に利用するため。

（※トヨタ自動車の取り組み「DRIVERE CORDER119」

<https://global.toyota/newbiz/becre/driverecorder119/>

- ・提供方法：ダウンロードを可能にする形で提供。

上記のほか、当社は、警察・裁判所・政府機関などからの強制力を伴う法的な要請に基づく場合に、第三者に提供することができます。

■ データを保管する期間

2025年12月～2027年3月に取得したデータ：2025年12月～2027年4月

※取得した車外画像データのうち、今後の開発に必要となる一部のデータに限って、上記の保管

期間を超えて保管・利用することがありますが、不要になった場合すみやかに削除いたします。

■ 個人情報保護・プライバシー尊重への取り組み

この実証実験で当社が取得する車外画像データには、歩道や道路脇を歩く人や、前方や隣接する車線を走行する車両のナンバーなどが映り込む可能性があります。当社はこの車外画像データを、当社が個人情報に該当すると判断した場合、個人情報保護法その他の関連する法律を順守して取り扱います。

当社は、映り込んだ方の個人情報保護・プライバシーの尊重のために、以下の対応をしています。

- ・車外画像データの取り扱いに関する情報の適時適切な公表（本公表）
- ・車外画像データに対するアクセス制限やアクセスログの管理
- ・車外画像データに映り込む人や車両のナンバーを個別に検索できない形式での保管
- ・車外画像データに映り込んだ人や車両について個別に追跡したり、その行動特性や移動傾向などを分析したりすることの不実施

当社の取り組みについて、映り込む可能性のある皆様にご理解いただけるよう、これからも十分な説明や対応に努めてまいります。

(初版：2025年11月1日)